

茨協ニュース

第95号

平成28年8月1日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

職場の環境は一人一人の意識から、
社員は常に主役となれ



CONTENTS

目次

CONTENTS

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| ■ 第42回通常総会開催 2 | ■ 各委員会だより 15 |
| ■ 協会役員名簿・委員会組織について 7 | ■ 会員紹介 16 |
| ■ 第27回優良従業員表彰式開催 9 | ■ 会員告知板 17 |
| ■ 平成28年度小学生清掃活動トレーニング事業 10 | ■ 熊本地震について 18 |
| ■ 会員相互のコミュニケーション事業 (BMゴルフ大会) 12 | ■ 全国ビルメンテナンス協会創立50周年記念式典 19 |
| ■ 第21回世界ビルメンテナンス大会に参加して 13 | ■ 全国ビルメンテナンス協会定時総会 19 |
| ■ 理事会だより 14 | ■ 編集後記 20 |

第42回 通常総会

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第42回通常総会と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成27年通常総会が、6月10日(金)午後1時30分から、ホテルレイクビュー水戸2F「紫峰の間」で盛大に開催されました。

まず、協会の通常総会に先立ち、「第27回優良従業員表彰式」が行われ、大山会長から、15名の受賞者に表彰状と記念品が授与されました(9ページ参照)。

協会の通常総会は、橋本理事の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、大山会長の挨拶、続いてご来賓の茨城県保健福祉部 生活衛生課技術総括 理崎 清士様、茨城労働局 労働基準部長 松田 信太郎様、一般社団法人茨城県警備業協会 会長 島村 宏様からご祝辞をいただきました。

続いて、司会者から、正会員69社の2分の1を超える51社(委任状16社を含む)の出席を得たとの総会設立宣言があり、議長に(株)暁恒産の佐藤 龍生氏、副議長に(株)全日茨城の那花 博氏を選出しました。

次に、議事録署名人に、佐藤議長、大山会長、J R水戸鉄道サービス(株)の佐藤 秀夫氏を選出し、議事に入りました。

第1号議案「平成27年度事業報告について」及び第2号議案「平成27年度収支決算について」が、砂押専務理事から説明され、続いて3名の監事を代表して鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

次に、第3号議案「役員改選について」に移り、選挙管理委員会の大橋委員長から、無



投票当選となった正会員の理事8名と監事2名の立候補者及び理事会で決議を受けた正会員以外の理事4名と監事1名の学識経験者が、それぞれ報告され、佐藤議長が諮っ



たところ、報告のとおり理事12名と監事3名が選任されました。

その後、総会は休憩に入り、その間、第1回理事会が開催されました。再開後、佐藤議長から、第



1回理事会において、会長にテスコ(株)つくば支店の大山 進氏、副会長に高橋興業(株)の来栖 久氏と関東ビルサービス(株)筑波営業所の宮内 隆夫氏、専務理事に(一社)茨城県ビルメンテナンス協会の砂押 操氏が、それぞれ選任されたとの報告がありました(7ページ参照)。

次に、報告事項である「平成28年度事業計画について」及び「平成28年度収支予算について」が、砂押専務理事から説明されました。

最後に、宮内副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

その後、新役員を代表して、大山会長からご挨拶をいただきました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成28年通常総会が開催され、那花議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。

あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会
会長 大山 進



本日は、当協会の通常総会に、多数の方々のご出席をいただきまして、役員一同深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、大変お忙しい中、県生活衛生課 技術総括の理崎様、茨城労働局 労働基準部長の松田様、並びに県警備業協会 会長の

島村様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、当協会では、昨年度も、人材の育成を重要な課題と位置づけ、教育及び研修の質的な向上、技術と知識の普及、さらには労働安全衛生の向上などに、鋭意、取り組んでまいりました。

また、「知識と技術にさらに磨きをかけ、今の自分を超えよう」、これを旗印として掲げ、社員が常に自己研鑽に努め、スキルアップを図ることができる職場の環境づくりを推奨してまいりました。

まず、人材育成の事業ですが、新たに高齢者の活躍を後押しする技能講習に取り組み、成果を上げることができました。

設備保全の研修では、多数のご参加をいただき、喫緊の課題であるフロンの管理と、 Deng 熱対策について学んでいただきました。

会員相互のコミュニケーションの促進では、「いばらき BM ゴルフ大会」を本事業に加えることで、一層の充実を図ることができました。

次に、普及啓発の事業ですが、労働安全衛生では、大会の開催を通じ、標語の表彰や専門家の講義、新たに取り入れた会員による事例発表などによって、安全衛生意識の高揚を図ることができました。

「小学生清掃活動トレーニング事業」では、会員 24 社のご支援を受け、小学校 9 校の児童、延べ 586 名に、清掃技能の実地指導を行い、清掃技能とともに、衛生的な環境の大切さを学んでいただきました。3 回目の事業となりましたが、当協会の代表的な社会貢献事業として、定着できたと感じております。

「ビルメンテナンス業務の発注事務のガイドライン」勉強会では、全国協会の堀口常務理事を講師にお迎えし、他の協会に先駆けて開催をいたしました。

次に、情報発信の事業ですが、「茨協ニュース」の発行に加え、ホームページの「お知らせ」欄を活用し、迅速な最新情報の提供に努めました。

各事業とも、ほぼ計画どおり実施することができましたが、多くの会員のご協力とご支援をいただいたからこそ成し得たことであり、心から感謝申し上げる次第でございます。

事業報告の詳細につきましては、後ほど事務局から報告をいたしますので、慎重なご審議をお願いいたします。

次に、今年度の基本方針と事業計画でございます。本題に入ります前に、「熊本地震」の関連について、ご報告いたします。

先般、会員の皆様方に義援金の拠出をお願いしましたところ、多数の会員からご協力をいただき、50 万円を、6 月 1 日に全国協会を通じまして、熊本県協会に送金いたしました。

ご協力に心から感謝申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興を、心から願うところでございます。

それでは、本題に戻ります。まず基本方針ですが、1 月の賀詞交歓会で申し上げたとおり「社員は、常に主役となれ」、これを目標として掲げたいと思います。

つまり、自分が主役という自覚が大切であり、いつも指示待ちの消極的な態度では、サービスの向上は図れません。

今年度は、社員が常に主役となって、蓄えてきた能力を存分に発揮できる職場の環境づくりを推奨してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

次に今年度の事業計画ですが、調査研究事業では、大きな自然災害が頻発している現状を踏まえ、「大規模災害時の地元自治体と協会との協定」に関する情報の収集と検討を行います。

また、ビルクリーニング技能検定受検準備講習会では、新しい制度への対応策を、早急に決定する予定です。

その他、小学生清掃活動、高齢者清掃技能講習、会員相互のコミュニケーション促進、エコチューニングビジネスモデルなど、人材育成や普及啓発事業の一層の充実を図ってまいります。

多様化するニーズに的確に対応していくことは、当協会の使命でもあります。会員の皆様方の変わらぬご理解とご協力をいただきたくお願いを申し上げます。

なお、本日は、総会の前に、優良従業員の表彰式が行われますが、15 名の受賞者に、心からお祝いを申し上げます。

皆様方は、所属されるそれぞれの会社で、長年に渡り業務に精励をされ、しかも勤務成績が極めて優秀な方々でございます。

今まで、他の社員の模範として、立派に職務を果たしてこられた皆様方のご尽力に、深く敬意を表するところでございます。

今回の受賞を契機としまして、今後ますます活躍されますことを、大いにご期待申し上げます。

最後に、本日、ご出席の皆様方のご健勝と、ご繁栄をご祈念申し上げまして、簡単ではございますが、総会にあたりましてのご挨拶といたします。



ご来賓あいさつ

茨城県保健福祉部生活衛生課

技術総括 理 崎 清 士 様



本日ここに、茨城県ビルメンテナンス協会の第42回通常総会並びに第27回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

本来であれば、生活衛生課長の前田から、ご挨拶を申し上げるところではございますが、県議会の会期中により出席できませんので、私からごあいさつ申し上げます。

大山会長さんをはじめ、会員の皆様方には、日頃より、安全・快適な住環境の提供にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

また、ただ今、優良従業員として、栄えある表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。

心からお祝い申し上げますとともに、今回の受賞を契機として、今後益々活躍されますことを、ご期待申し上げます。

さて、県民の皆様が安全で快適に生活できる環境づくりを進めていくうえで、建築物の環境衛生管理をはじめ、電気通信や空調設備、防災などの保安警備といった幅広いサービスを提供されている皆様の役割は非常に重要でございます。

さらに、近年は、地球温暖化防止対策をはじめとした環境問題への対応や、節電などの省エネルギー対策など、新たなニーズを受けて、皆様方には、より専門的な知識と技術の習得が求められていることと存じます。

こうした中、協会の皆様が、衛生的で快適な生活環境の提供に向けて、技術向上のため各種技術研修会や教育・訓練などを通じた人材育成に積極的に取り組まれておりますことは、大変心強い限りです。

また、県の教育委員会とも連携して、小学生を対象とした「清掃活動トレーニング事業」の実施や、県シルバー人材センター連合会が実施する高齢者のための技能講習会「シニアワークプログラム事業」の講師を務められるなど、積極的に取り組まれておりますことは、大変有り難く感じている次第です。

県では、引き続き、協会の皆様との情報交換等に努めながら、建築物の衛生環境の維持向上等による安全・快適な住環境の提供と省エネルギー社会の実現に取り組んでまいりますので、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



茨城労働局労働基準部

部長 松田 信太郎 様



一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第42回通常総会が盛大に開催されましたことをおよろび申し上げますとともに、優良従業員表彰を受賞されました皆様

からお祝いを申し上げます。

また、日頃から、大山会長さま始め、会員の皆様には、労働災害防止や労働衛生対策など労働基準行政の推進につきまして、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、茨城県内における労働災害の発生状況ですが、平成27年1年間の休業4日以上死傷災害の発生件数は2,870人と、一昨年の平成26年より14人少ない結果でありましたが、平成26年はその前年に比べて127人も増加した年でしたので、高止まり状態という結果でありました。

一方、平成27年1年間の死亡災害は33人ということで、平成26年を7人(17.5%減)下回る結果となりましたが、こちらも死傷災害同様、平成26年の40人という数字は例年に比べてかなり多い数字ですので、大変厳しい数字であります。

このようなことから、茨城労働局といたしましては、今年死傷災害については平成27年よりも6%以上減少させることを目標として、昨年実施している転倒災害防止対策を「STOP転倒災害プロジェクト茨城」として引き続き取り組むことなどをはじめといたしました、業種横断的な労働災害防止対策の取組を関係団体の皆様と連携しながら推進していくこととしておりますので、よろしく願いいたします。

ビルメンテナンス業における死傷災害の発生状況ですが、平成27年の死傷災害は43人であり、平成24年から27年にかけて4年連続で増加している状況にあります。さらに、43人という数字はここ10年間で最多の数字です。

内訳を見ますと、「転倒」が21人と約半数を占

めております。

本日、皆様にリーフレット「STOP! 転倒災害プロジェクト」を配布させていただいております。

そのリーフレットに記載がありますとおり、転倒災害の主な原因は「滑り」「つまずき」「踏み外し」です。この防止対策の代表的なものとして「4S」と「リスクアセスメント」がございます。

「4S」は整理、整頓、清掃、清潔ですが、ビルメンテナンス業のうち、清掃につきましては、作業そのものが、まさに「4S」に該当いたしますので、対策としては、むしろ「リスクアセスメント」が効果的であります。

具体的には、いきなり清掃作業には入らず、作業現場にひそむ、「滑り」「つまずき」「踏み外し」の危険をまず除去することが大切です。

次に、この43人の災害の中には、わずか1件ですが「熱中症」がありました。

今年の夏は例年に比べて暑くなるとの予報もあるところです。

「熱中症」につきましては、その怖さについてかなり報道等がされてきたところですが、決して「屋外」だけではなく「屋内」でも発生しておりますので、水分、塩分の摂取や、十分な睡眠の摂取、また暴飲暴食をしない等体調管理をお願いいたします。

ところで、今年も、「全国安全週間」の季節となり、6月は準備月間となっております。今年のスローガンは、「見えますか? あなたのまわりの見えない危険 みんなで見つける安全管理」です。

まさに、「転倒災害」防止対策における「リスクアセスメント」の精神ともいえます。みんなで、危険の芽をつもうではありませんか。

以上でございますが、私どもといたしましても、是非ともこのようなビルメンテナンス業における死傷災害の増加傾向に歯止めをかけていきたいと考えておりますので、転倒災害防止をはじめとした各種の労働災害防止活動への皆様の積極的なご協力をいただければと思います。

最後になりますが、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様の、ますますのご発展とご健勝を祈念申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。本日は、誠におめでとうございます。

(一社) 茨城県警備業協会

会長 島村 宏 様



只今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会の島村でございます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンズ協会の第42回通常総会がこのように盛会に開催

されますこと、誠にありがとうございます。

大山会長様はじめ、協会会員の皆様方には、平素から、何かとご厚誼を賜わり、また、ご指導・ご支援をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りして心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、県内の経済情勢ですが、全体としては、緩やかに持ち直しており、先行きについても、雇用環境の改善が進む中、各種政策の効果もあって、民需主導による緩やかな回復が見込まれるとのことであります。

今年の春闘では、まだ半数の妥結回答のようではありますが、1.75%と3年連続の賃金上昇となっておりますし、加えて、「地方創生」を唱える政府において、平成28年度予算の前倒し執行がされることもあり、今後、雇用情勢や企業の生産活動、個人消費を含め、あらゆる分野においての好循環が期待されるところであります。

ところで、県内では昨年9月、常総市を中心として県西地域において豪雨災害が発生し、さらに、本年4月には、熊本地震が発生して、熊本・大分両県に甚大な被害が出ているところであります。

5年前の東日本大震災以来、いつ、どこで発生するか予測できない自然災害の驚異にさらされ、普段の備えや緊張感の保持の重要性について、発生たびに改めて痛感させられているところであります。

このような予期し得ない緊急事態が発生した際の対応力のみならず、平時の様々な業務能力向上のためにも、優秀な人材の育成が各業界の大きな課題となっております。

ビルメン協会様では、この意味におきまして、各種委員会活動が非常に活発に取り組まれておられますし、各種研修会の積極的な開催等、人材の育成に心血を注いでおられることに、改めて敬意を表しますとともに、私共も大いに参考しなければならないと思っている次第であります。

昨今は、変化の激しい、激動の時代であるだけに、様々な対応力が問われております。

ご案内のとおり、平成29年3月末に迫った社会保険未加入問題は、その一つであり、この問題は、全ての業界が関係する喫緊の課題となっております。

何といたっても解消策の第一は、「適正料金の確保」であると考えられますところから、私共の協会では、全力かつ重点的に取り組んできたところであります。

本日、ご参会の皆様方の中には、併せて警備業を営まれている事業所様が沢山ございますことから、今後とも、大いに連携し、共に発展していくことが大切であると思っておりますので、一層のご理解、ご指導、ご協力のほどをお願い申し上げます。

また、先ほど、優良従業員の方々の表彰がございましたが、受賞された皆様方におかれましては、誠にありがとうございます。

各事業所において、日ごろから精励し、素晴らしい成果を挙げてこられましたことが認められ、晴れの受賞につながったものと思います。

そうした真摯な姿勢は、必ずや皆様の会社、そして業界全体のご繁栄につながるものと確信しております。今後、益々のご活躍を改めてご期待申し上げます。

結びに、茨城県ビルメンテナンズ協会の益々のご発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。

茨 城 新 聞 2016年(平成28年)6月17日 金曜日

ビルメンテナンズ協会が総会 県ビルメンテナンズ協会(大山進会長)は10日、水戸市で通常総会を開き、本年度事業計画などを決めた。役員改選では大山会長を再任した。大山会長は「社員が常に主役となり、能力を発揮できる職場環境づくりを推奨する。建築物の環境衛生を確保し、県民



の健康で安全な生活を支えたい」とあいさつした。写真: 優良従業員の表彰式も行われた。会長以外の主な役員は次の通り。(敬称略)

▽副会長 来栖久、宮内隆夫
▽専務理事 砂押操

(一社)茨城県ビルメンテナンス協会 役員名簿

任期：平成28年6月10日から平成30年6月の総会の終結日まで

役職	氏名	所属	備考
会長	大山 進	テスコ(株) つくば支店	
副会長	来栖 久	高橋興業(株)	
副会長	宮内 隆夫	関東ビルサービス(株) 筑波営業所	
専務理事	砂押 操	(一社)茨城県ビルメンテナンス協会	
理事	池田 弘	常総ビル整美(株)	
理事	田口 順章	(株)ともゑ	
理事	橋本 雄太	(株)エム・ビー・シー	
理事	矢口 武和	茨城ビル代行(株)	
理事	石田 篤史	(株)サンアメニティ 茨城支社	新任
理事	岩城 新治郎	(一社)茨城県警備業協会	新任
理事	真家 則夫	(一社)茨城県薬剤師会検査センター	
理事	長谷川 哲雄	(公社)茨城県獣医師会	
監事	鈴木 修	鈴木修税理士事務所	
監事	塚越 俊祐	(株)塚越産業	
監事	宇津木 正志	(株)裕生 つくば営業所	



(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会 委員会組織

7月6日開催の「第1回常任理事会」において、下記のとおり各委員会の構成を決定いたしました。

今後とも会員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(平成28年7月～平成30年6月)

委員会名	総務委員会	広報委員会	労働安全衛生委員会	建物衛生委員会	設備保全委員会	備考
委員長	橋本雄太 (株)エム・ピー・シー	田口順章 (株)ともゑ	池田弘 (常総ビル整美(株))	矢口武和 (茨城ビル代行(株))	石田篤史 (株)サンアメニティ	
副委員長	(常任理事7名) 大山進	湯原隆幸 (タカラビルメン(株))	那花博 (株)全日茨城	大曾根弘之 (国際ビルサービス(株))	植田賢一 (東京ビジネスサービス(株))	
	来栖久 宮内隆夫	古市茂樹 (茨城ビル代行(株))	秋山英樹 (株)アビック	藤原明 (株)エム・ピー・シー	竹内浩 (株)裕生	
委員	池田弘 田口順章 矢口武和 石田篤史	環境美化管理(株)	(株)イーエス商会	谷田部敏 (JR水戸鉄道サービス(株))	(株)暁恒産	
		関東ビルサービス(株)	(株)クリーンらいふ	高橋庄吾 (総合建物サービス(株))	アミックスサービス(株)	
		(株)クリーンジャックシステム	京葉ビルサービス(株)	中川真実 (テルウェル東日本(株))	(株)アメニティ・ジャパン	
		JR水戸鉄道サービス(株)	古河ビルサービス(株)	金親順三 (東京美装興業(株))	(株)オーチュー	
		新生ビルテクノ(株)	(有)コミュニティー	藪田武史 (株)塚越産業	(株)コスモテック	
		(株)新日警管財	三幸(株)	塩谷文則 (一社)茨城県ビルメンテナンス協会	(株)シービーエス	
		(株)大正クエスト	(株)シイナクリーン	篠崎嘉勝 (一社)茨城県ビルメンテナンス協会	(株)ダイケングループ	
		東京美化(株)	常陽メンテナンス(株)		(株)高商	
		(株)ともゑファシリティーズ	須永ビルサービス(株)		高橋興業(株)	
		日和サービス(株)	(株)セフテック		テスコ(株)	
		日興美装工業(株)	太平ビルサービス(株)		(株)トーカンオリエンス	
		(株)ヤマニ商会	中央管財(株)		日本設備管理(株)	
		(株)ライフ・クリーンサービス	(株)つくばエッサ (有)戸頃建物サービス		日本不動産管理(株)	
			(株)日進産業		日本メックス(株)	
			(株)ニッセイ結城		浜野産業(株)	
			(株)ニッソウ		(株)ビケンテクノ	
			日東メンテナンス(株)		(株)日立ビルシステム	
	(株)バイオニア・サービス東日本		富士メンテニール(株)			
	常陸興業(株)					
	まるく商事(株)					
	(株)リンレイサービス					
	13社	22社	5社	18社		

(順不同・敬称略)

第27回優良従業員表彰式を開催

6月10日の協会の通常総会に先立ち「第27回優良従業員表彰式」を開催しました。

今回の表彰式では、会員各社において長年にわたりご活躍をされ、大きなご貢献をされた15名の受賞者の方々に、大山会長から表彰状と記念品を授与し、ご来賓からご祝辞をいただきました。

受賞者を代表して、(株)裕生 つくば営業所の館 孝様が謝辞を述べられました。

受賞者の皆様方の今後ますますのご健勝をご祈念申し上げます。



受賞者名簿

氏名	所属会社名
植木 泰広	(株)塚越産業
西野 恒男	(株)暁恒産
館 孝	(株)裕生 つくば営業所
川上 恭子	J R水戸鉄道サービス(株)
足立 宣孝	日本不動産管理(株) 茨城支社
鹿嶋 史子	茨城ビル代行(株)
大高 久江	茨城ビル代行(株)
浅沼 哲雄	東京美装興業(株) 茨城営業所

氏名	所属会社名
田村 誠	(株)ビケンテクノ 茨城営業所
石川 一雄	(株)シービーエス
柏井 勲	テスコ(株) つくば支店
萩谷 恵子	テルウェル東日本(株) 茨城支店
根本 房子	日和サービス(株)
大津 和子	日和サービス(株)
野村 政江	高橋興業(株)

(順不同・敬称略)

平成28年度

小学生清掃活動トレーニング事業がスタート！

■ 総務委員会

本トレーニング事業が、順調にスタートしました。

今年で4年目を迎えましたが、当協会が誇る社会貢献事業として、しっかりと定着し、学校関係者のもとより、多方面から高い評価をいただいております。

これも一重に、多くの会員の深いご理解と多大なご支援によるものと、心から感謝するところです。

事業説明会



大山会長からご挨拶をいただいたあと議事に入り、計画全体の概要を砂押専務理事から、小学校の事前調査の方法等を建物衛生委員会の大曾根副委員長から、「小学生清掃指導マニュアル」を同委員会の藤原副委員長から、それぞれ説明を行い、質疑に移りました。

事業の円滑な実施に向け、出席者が心一つにすることができ、大変有意義な説明会となりました。

日時：平成28年4月26日（火）
13：30～15：30

場所：茨城県総合福祉会館 4F 中研修室

出席者：24会員（指導担当者等）、
協会講師（OB）1名



実施の全体計画

前述の事業説明会の結果等を踏まえ、別紙「平成28年度小学生清掃活動トレーニング事業実施全体計画書」をとりまとめ、6月4日付けで各参加会員へ通知しました。

感想文集と活動時の写真

7月1日に、小美玉市立玉里北小学校（6月28日実施）から、心温まる児童の感想文集と活動時の写真が、当協会の事務所へ届きました。

写真につきましては、指導を実施された9名の方々へ送付いたしました。



平成28年度 小学生清掃活動トレーニング事業実施全体計画書

班	実施会員	実施者	実施日時	学校名
1	(株)暁恒産	亙理 正英	6月28日(火) 13:50~14:35	小美玉市立 玉里小学校 63名 4~6学年
	茨城ビル代行(株)	鹿嶋 史子		
	関東ビルサービス(株)	山村 憲司		
	J R水戸鉄道サービス(株)	田口 晃		
	テルウェル東日本(株) 茨城支店	中川 真実 萩谷 恵子 浅野 貴大 高橋 宏史		
	協会	○塩谷 文則		
2	(株)暁恒産	亙理 正英	11月10日(木) 13:05~13:50	城里町立 沢山小学校 58名 4~6学年
	(株)アメニティ・ジャパン	桜沢 勝利		
	茨城ビル代行(株)	鹿嶋 史子		
	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明		
	東京美装興業(株) 茨城営業所	金親 順三		
3	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明	9月27日(火) 10:35~11:20	北茨城市立 中郷第二小学校 28名 6学年
	関東ビルサービス(株)	山村 憲司		
	J R水戸鉄道サービス(株)	草野 隆		
	(株)サンアメニティ 茨城支社	照沼 幸弘		
4	(株)アメニティ・ジャパン	桜沢 勝利	10月4日(火) 13:45~14:30	神栖市立 土合小学校 42名 6学年
	テルウェル東日本(株) 茨城支店	中川 真実 萩谷 恵子 浅野 貴大 寺門司農夫		
	東京美装興業(株) 茨城営業所	○金親 順三		
	協会	塩谷 文則		
5	国際ビルサービス(株) 茨城支店	○大曾根弘之	11月8日(火) 13:50~14:35	桜川市立 紫尾小学校 20名 3学年
	日本不動産管理(株) 茨城支社	渡辺 綸 花島 順子		
	協会	篠崎 嘉勝		
6	(株)イーエス商会	吉野 祐道	7月8日(金) 13:50~14:35	八千代町立 中結城小学校 59名 6学年
	常総ビル整美(株)	○池田 弘		
	(株)塚越産業	植木 泰広		
	(株)ヤマニ商会	島田 剛史		
	協会	篠崎 嘉勝		
7	(株)全日茨城	○小野 誠	9月28日(水) 13:05~13:50	阿見町立 阿見第二小学校 38名 3学年
	総合建物サービス(株)	片岡 潮彦		
	日本設備管理(株) 取手支店	吉田 光博		
	日本不動産管理(株) 茨城支社	花島 順子 神崎 幸子		
8	国際ビルサービス(株) 茨城支店	○大曾根弘之	6月22日(水) 13:05~13:50	美浦村立 木原小学校 41名 5学年
	(株)全日茨城	小野 誠		
	高橋興業(株)	長 恒太郎		
	タカラビルメン(株)	石井 節子 増田 静子		
	常陸興業(株)	川井 努		
9	中央管財(株) 茨城・千葉営業所	東 晃弘	10月26日(水) 14:40~15:25	河内町立 生板小学校 58名 4~6学年
	テスコ(株) つくば支店	酒寄喜美枝		
	(株)塚越産業	藤平 清史		
	日本設備管理(株) 取手支店	新井キミイ		
	(株)裕生 つくば営業所	○浅野 祐一		
	タカラビルメン(株)	増田 静子 岩佐 順子		

○印 事前調査の実施者

参加会員 24社(実数)
協会講師(OB) 2名(実数)

事前調査実施者数: 延べ9名
指導実施者数: 延べ52名

対象: 9小学校
参加児童数: 407名

第31回いばらきBMゴルフコンペ開催

会員相互のコミュニケーション事業の一環として、6月17日(金)に笠間市「ゴルフ5カントリーかさまフォレスト」において、恒例のいばらきBMゴルフコンペを開催しました。

参加者39名の熱戦の中、下記の方々が素晴らしい成績を収められました。

優勝：鈴木 照男氏(日本設備管理(株))

準優勝：長峰 則幸氏(日本不動産管理(株))

3位：橋本 雄太氏(株エム・ビー・シー)



第31回いばらきBMゴルフコンペに参加して

(株)ライフ・クリーンサービス

代表取締役 後藤 満

ますます切実な問題、人手不足解消をどうするかを見据える

初めて、いばらきBMゴルフコンペに参加させて頂き、有難う御座いました。

ゴルフ5カントリーかさまフォレスト、笠間市福原にあり風光明媚なすばらしいゴルフ場で、6月17日平日にプレーできる喜びを感じながら、御一緒させて頂いた方とも談笑しながら楽しいひと時でした。集まっている方々は顔見知りで、方面で「よっ」とか「いつもお世話になっております」ととてもいい感じで、大山会長のご挨拶に始まり進行していき無事に事故もなく結びました。

表彰懇親会の時、成績発表の他に遊びの中に一つだけ研修の意味と普段あまり顔は知っているけど、どんなことそしてどんな内容の会社なのか本当は分からずお付き合いされて

いるのが現状ではないかと思います。時間をとられるかもしれませんが、自己紹介と各社が今取り組んでいる事(テリトリーが近いと話せないことは良いとして)を話せたらもっと有意義なコンペに成ったのではと思います。その中に**太字**で書かせて頂いた冒頭の内容に対してどう解消の工夫をしているか我々ビルメンテナンス業のいや産業界全体の問題をちょっと話せたら遊びの中にちょっと研修感があり、そうなったら良いと感じました。全体的には、楽しく素晴らしいコンペで第31回と長くやっておられてこれも諸先輩の方々のご努力によるものと感謝致します。これからも茨城県ビルメン協会の益々の発展と会員各位のご隆盛をご祈念いたしまして、雑文ではありますが私の感想を結ばせて頂きます。
感謝

「第21回世界ビルメンテナンス大会」に参加して

株裕生 つくば営業所

執行役員所長 宇津木 正志

さる4月4日(月)・5日(火)・6日(水)の3日間、日本をはじめ16カ国にある各国ビルメンテナンス協会が組織する世界ビルサービス連盟(WFBSC:本部 英国)主催による「第21回世界ビルメンテナンス大会」が世界21カ国、700名を超える参加者を迎えて、東京国際フォーラムとホテル椿山荘において開催されました。

茨城県ビルメンテナンス協会からは、大山会長、来栖副会長、宮内副会長をはじめ理事、監事総勢10名が参加させていただきました。



開会式に先立ち4日午前10時からの、世界大会併設の展示会「ビルメンテナンスTOKYO」(世界大会トレードショー)のオープニングセレモニーから幕開けしました。

午後1時からの世界大会の開会式では、寛仁親王妃信子殿下のご臨席を賜り、伊吹文明元衆議院議長、舛添要一東京都知事はじめ多数の来賓者と参加者の中、主催者を代表して一戸隆男世界ビルサービス連盟会長より挨拶が述べられました。

続いて、寛仁親王妃信子殿下のお言葉を賜り、次に安倍総理よりビデオレターの紹介後、伊吹文明元衆議院議長、モンゴル副首相各位のご挨拶、来賓者及び海外参加国の紹介にて開会式が終了しました。

開会式の後には、基調講演が行われWHO(世界保健機関)シニアテクニカルアドバイザー グラハム アラバスター氏による「社会面・環境面で持続可能なまちづくりと公衆衛生:現代設計、設備管理とビルサービスの役割」

と題した講演でスタートし、続いて、旭川市旭山動物園元園長小菅 正夫氏による「組織の変革とリーダーシップ=ピンチはチャンス」と題した講演も行われ、同時通訳機により海外参加者を含め多くの参加者が熱心に講演に聞き入っている姿が見受けられました。

また、夜の部は、世界の皆様をお迎えする「ウェルカムレセプション」が多数の参加者のもと盛大に行われました。

5日、6日の文化セッション・ビジネスセッションでは、法相宗 大本山薬師寺管主山田法胤氏、(公財)徳川記念財団理事長 徳川 恒孝氏をはじめとする多くの著名人の公演が行われ多くの参加者が熱心に聞き入っていました。

5日の夜は、東京湾クルーズ船上パーティが行われ、茨城県協会からも2名の方が参加され、東京湾からの夜景・お酒・料理を楽しまれたようです。

このナイトクルーズは、非常に人気があったようですが、参加人数が制限されていたため当協会からは2名の参加でした。

最終日6日の夜には、ホテル椿山荘にて3日間の大会を締めくくる「さよならパーティ」が開かれ、多数の来賓者・参加者を迎え閉会となりました。

大山会長には、3日間、本当にお疲れ様でした。

なお、次回の世界大会は来年(2017年)9月17日~20日に、「Cleaning in a Digital World」をテーマに、ドイツ・ベルリンで開催されます。

皆様、是非参加されてはいかがでしょうか!



理事会だより



第14回常任理事会

- 日時** 3月11日(金) 15:00~16:00
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長
鷹巢・田口・橋本・矢口各常任理事
砂押専務理事
議題 (1) 第4回理事会に提出する議案について
(2) 第4回理事会に提出する報告事項について
(3) その他

第4回理事会

- 日時** 3月18日(金) 15:00~16:15
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、鷹巢・田口・橋本・矢口・
西村・真家・長谷川各理事、塚越・
宇津木各監事、砂押専務理事
議題 (1) 平成28年度事業計画(案)について
(2) 平成28年度収支予算(案)について
(3) 報告事項について
①平成27年度事業に係る職務の執行報告
②その他
(4) その他

第15回常任理事会

- 日時** 5月18日(水) 13:30~15:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、鷹巢・
池田・田口・橋本・矢口各常任理事
砂押専務理事
議題 (1) 第42回通常総会に付議する議案等について
(2) 第5回理事会・第42回通常総会の進行について(役割分担等の案)
(3) 第27回優良従業員表彰式について
(4) その他

第5回理事会

- 日時** 6月10日(金) 10:30~11:45
場所 ホテル レイクビュー水戸
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・

田口・橋本・矢口・真家・長谷川各理事
塚越・宇津木各監事、砂押専務理事

- 議題** (1) 平成27年度事業報告及び収支決算について
(2) 役員改選について
(3) その他



第1回理事会

- 日時** 6月10日(金) 15:20~15:30
場所 ホテル レイクビュー水戸
出席者 大山・来栖・宮内・池田・田口・橋本・
矢口・石田・真家・長谷川・岩城・砂押
各理事、鈴木・塚越・宇津木各監事
議題 (1) 会長、副会長、専務理事の選任について
(2) その他

第1回常任理事会

- 日時** 7月6日(水) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、田口・
矢口・石田各常任理事、砂押専務理事
議題 (1) 常任理事会・各委員会について
(2) 各委員会委員長の選任及び委嘱状の交付について
(3) 各委員会の副委員長(2名)の選任及び委員の構成について
(4) 総務委員会の主要事業・日程等について
(5) 各委員会の開催と主要事業・日程等について
(6) その他



各委員会だより



建物衛生委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月12日(火) 15:00~17:00
場所 協会 会議室
出席者 矢口委員長、大曾根・藤原副委員長
 塩谷・中川・金親・谷田部・藪田各委員
 砂押専務理事

副委員長・協会講師の委嘱状の交付

- 議題**
- (1) 協会講師の依頼について
 - (2) 清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)の開催について
 - (3) 平成28年度ビルクリーニング技能検定について
 - (4) ビルクリーニング技能検定複数等級化への対応等について
 - (5) 高齢者活躍人材育成事業 技能講習について
 - (6) 第45回茨城県障害者技能競技大会の日程等について
 - (7) その他

労働安全衛生委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月27日(水) 15:30~17:00
場所 協会 会議室
出席者 池田委員長、那花・秋山副委員長
 宮本・荻各委員、砂押専務理事

副委員長の委嘱状の交付

- 議題**
- (1) 平成28年度年間事業計画について
 - ① 労働安全衛生標語の募集について
 - ② 労働安全衛生大会の開催要項について
 - ③ その他
 - (2) その他



設備保全委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月28日(木) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 宮内副会長、石田委員長
 植田・竹内副委員長、佐藤・大谷各委員
 砂押専務理事

副委員長の委嘱状の交付

- 議題**
- (1) 平成28年度年間事業計画について
 - ① 技術者研修会の開催について
 - ② その他
 - (2) その他

広報委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月8日(金) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 宮内副会長、田口委員長、湯原・古市副委員長、大塚委員、砂押専務理事

議題

- (1) 茨協ニュース(第95号)の発行について
- (2) その他



◇ 編集会議

日時 7月27日(水) 13:00~15:00
場所 協会 会議室
出席者 宮内副会長、田口委員長、古市副委員長
 館・助川・佐藤各委員

議題

- (1) 茨協ニュース(第95号)の編集作業について
- (2) その他



会 員 紹 介

Ibaraki Building Maintenance Association

常陸興業株式会社

弊社では昭和55年の設立以来、つくば市を中心にビルメンテナンス事業を展開してまいりました。

平成17年には県内で初めて民間の指定管理者として公民館施設つくば市ふれあいプラザを受託し、地域貢献を重視した運営を続けています。このたび、地域住民の学習活動に大きく貢献したとの評価を受けて、県で唯一、文科省の第68回優良公民館表彰において、表彰を受けました。



つくば市ふれあいプラザ



つくば市の
担当職員と
当社社員

株式会社 日立ビルシステム 茨城支店

弊社は1956年に創業しましたが、ビルメンテナンス事業への参入は1983年です。

業務内容は、昇降機、空調機やカメラ・入退室管理等セキュリティ商品の販売から保守・遠隔監視、ビル管理まで多岐に亘ります。

「ビルを利用する全ての人々に、安全で快適な環境を提供する」ことを企業理念として、茨城県内の8つの拠点で業務に取り組んでいます。



弊社管制センター風景

富士メンテニール株式会社 茨城営業所

富士メンテニール株式会社は、創業以来50年にわたって総合ビルメンテナンス事業に取り組み、快適で健康な環境空間を提供できるよう、絶えず努力を続けてきました。

近年では、環境にやさしい天然成分由来のバイオ製品（消臭剤・洗浄剤など）の販売事業や、在宅・医療機関用の人工呼吸器の輸入・販売事業にも力を入れています。

また、ビルメンテナンスの現場で発生する汚水・廃油の処理問題にも早くから着目し、わずか数分で固化する廃液処理剤を開発。環境保護にも積極的に取り組んでいます。さらに、この技術を応用し、消臭効果に優れた非常用トイレ凝固剤を開発しました。災害備蓄用・介護用として好評を得ています。

今世紀に入り地球環境問題の重要性がますます高まるなか、人々の快適な暮らしのために、安全で健康な環境空間づくりを目指しています。



営業所のある敷地の「旧尾見家住宅主屋、神輿蔵、薬医門」の3棟が国登録有形文化財に登録されました。
(2016年7月 筑西市村田)

まるく商事 株式会社

弊社は、昭和44年水戸市に創業以来、環境美化用品の販売・ビルメンテナンス業を展開して参りました。

環境にやさしい『スチームカーペットクリーニング(トラックマウント)』を採用し、その確かな技術は清潔且つ快適な環境づくりを提供しております。

これからも社会やお客様に貢献できるよう努力して参りますので、皆様の一層のご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



次号の会員紹介は、(株)ヤマニ商会、(株)裕生、(株)ライフ・クリーンサービス、(株)リンレイサービス、(株)クリーンジャックシステム、(株)ともゑファシリティーズの6社にお願いする予定です。ご協力よろしく申し上げます。

会 員 告 知 板

新規入会 (6月1日付)

(株)クリーンジャックシステム

〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-27-12

TEL: 029-875-7860 FAX: 029-875-7038

(株)ともゑファシリティーズ

〒300-2635 茨城県つくば市東光台3-15-13

TEL: 029-895-9009 FAX: 029-895-9009

所在地の変更

(株)シービーエス(営業部) (6月27日~)

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-15 NS虎ノ門ビル9F

TEL・FAXの変更はなし

日本メックス(株)つくば営業所 (7月11日~)

〒305-0818 茨城県つくば市学園南2-8-3 つくばシティ・トワビル1F

TEL: 029-897-3500 FAX: 029-897-3511

FAX番号の変更

(株)日立ビルシステム 東関東支社茨城支店

029-227-3319 → 029-221-5119

退会 (6月30日付)

(株)日立ビルシステムエンジニアリング

東地区ソリューション部 首都圏ソリューショングループ

熊本県ビルメンテナンス協会頑張れ!!

地震

4/14 震度7 (M6.5) 熊本県内

4/16 震度7 (M7.3) 同上

1. 人的被害 (5/24現在)

死者：49人、関連死疑い：20人、行方不明者：1人
負傷者：1,684人

2. 建物の被害 (5/24現在)

住宅全壊：7,996棟、同半壊：17,866棟
公共建物の被害：248棟

3. 熊本県ビルメンテナンス協会関連の被害 (会員37社)

協会事務局：休業5日間 (事務職員の被災により)
会員の事務機能喪失：8社 (3～9日間、50%以上喪失)

対応

4/16 全国協会 ⇒ 熊本地震ビルメンテナンス災害対策本部の設置

4/26 同 ⇒ 各都道府県協会へ義援金の依頼

5/9 茨城県協会 ⇒ 各会員へ義援金の依頼

6/1 同 ⇒ 全国協会の口座へ義援金50万円を振り込む

◇50万円の内訳

会員：40万6千円

協会：9万4千円

6/9 同 ⇒ 各会員へ義援金 (拠出金額一覧) を通知

7/12 全国協会 ⇒ 各都道府県協会へ義援金に関する報告書を発出

各地協会・団体	15,620,599円
全国ビルメン協会	1,200,000円
計	16,820,599円



熊本県協会へ全額寄付

全国ビルメン協会：会費免除 (1年間)

4,440,000円

7/26 熊本県協会 ⇒ 現況：暑さが厳しい (35℃)。公共施設の閉鎖や、民間施設の閉鎖の動きにより営業環境が悪化。

祝 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会創立50周年

■ 広報委員会 委員長 田口 順章

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会が創立50周年を迎えました。

それを祝しての記念式典と祝賀会が、7月25日(月)午後2時から、都内の「浅草ビューホテル」で開催されました。

記念式典での表彰式で、一戸会長から当協会の大山会長と事務局の田山さんへ、感謝状が贈呈されました。

お二人の受賞に、心からお祝いを申し上げますとともに、今までの多大なるご貢献に深く感謝申し上げます。

○50周年記念「都道府県協会会長感謝状」
大 山 進(会長)

○50周年記念「永年勤続職員感謝状」
田 山 千恵美(事務局職員)



当協会の宮内副会長が全国協会の定時総会の議長を務めました

■ 広報委員会 委員長 田口 順章

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会(以下「全国協会」という。)の平成28年度定時総会が、7月26日(火)午前10時から都内の「浅草ビューホテル」で開催されました。

それに関連し、今回、大変嬉しいことがありました。

それは、当協会の宮内副会長が、総会の議長に選出されたことです。

全国協会の議事は長時間に及ぶため、3名が議長に選出されましたが、当協会からは初めてのことであり、大変名誉なことです。

宮内副会長のご尽力に、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げる次第でございます。

○平成28年度全国協会定時総会の議長

(敬称略)

古 山 洋(東京協会)

宮 内 隆 夫(茨城県協会)

吉 田 健 朗(鹿児島県協会)

○宮内副会長のコメント

身の引き締まる思いでしたが、何とか無事に大任を果たすことができ、安堵の胸を撫で下ろしています。



宮内副会長(中央)

■ 編 ■ 集 ■ 後 ■ 記 ■

ITやロボットブームの到来と清掃業

携帯電話がスマホになり、また、それに伴いツイッター、SNSと、とにかくIT用語が、日常的によく使われています。さらに、最近では、いろいろな業界でロボットの活用が進んできました。

しかし、IT関連の情報は、日々進化しながら氾濫し、何をどのように選択して理解すればよいのか、私個人、さっぱり分かりません。仕事の中にITを取り入れれば…、活用すれば…と、必ずその表現が付いてくる時代です。

そのような中、家庭用掃除ロボットの普及も、ますます進んできました。留守中に部屋を自動で掃除してくる優れたもののようです。でも、個人的には、「家の掃除ぐらい自分の手でやりましょう」と言いたいのも本音です。

当業界は、知ってのとおり労働集約型の産業に分類されますが、ここ数年、求人に対しての応募者数が減少しています。人手不足への対応策として、将来、ITでビルを管理する、ロボットが自動で清掃をする、そして、人とロボットが共存する時代がくるかもしれません。

ビルメン業の各社と同様に当社でも、刻々と変化する時代の潮流に乗っていけるよう、日々、清掃業務の改善や改革に取り組んでおります。そこで感じるのは、ビルメン業にとって、人の手や人の心がとても大切なものであるということです。その理由は、業務の遂行には細やかな観点（視点）が必要となるため、どうしても人の手で対処したり、人の感性に頼るところがあるからです。

東京オリンピックの招致で話題となった「おもてなしの心」は、以前から、ビルメン業の各社が、長く取り組んできた歴史があります。それが、取引先への信頼につながってきたのは、ご承知のとおりです。今後、どんなにITやロボットが進化普及しても、それだけでは、人が

「おもてなしの心」を込めて提供する質の高いサービスには追いつけない気がしています。要するに、ビルメン業界は、人の手や感性があってこそ成り立つ業界なのです。

人手不足などの現状を考えると、ITやロボットが必要ないということではありませんが、うまくこれらを利用して、さらに社会にアピールできる業界でありたいと願っております。

最後に、今回、広報委員会の編集会議に初めて参加をさせていただきました。「茨協ニュース」を年に3回発行するため、1回の発行には、約4か月の間に実施された各種行事や事業などを基に、記事の構成の検討、原稿の作成や依頼、そして編集作業を行います。現場での写真撮影も重要で、多くの方が「茨協ニュース」の作成に関わっております。

広報委員は、各社での日々の業務をこなしながら定期的に集まり、作業を行っております。この作業も、まさにITやロボットにはできないものでもあります。広く会員の皆様に読んでいただくためには、人の持つ感性は特に重要です。ITやロボットにはない心や感性で、引き続き「茨協ニュース」の作成に関わりたいと思っております。

今後とも、広報委員会へのご協力をお願いいたします。

東京美化(株) 茨城支店
大塚 操

今号の編集者

- ◎委員長 田口 順章 (株)ともゑ)
- ◎編集委員 古市 茂樹 (茨城ビル代行(株))
館 由紀夫 (新生ビルテクノ(株))
佐藤 秀夫 (JR水戸鉄道サービス(株))
助川 和徳 (日興美装工業(株))
- ◎副会長 宮内 隆夫 (関東ビルサービス(株))

発行所

茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
☎029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail : ibmal@ceres.ocn.ne.jp
http://www.ibaraki-bma.or.jp/

責任者 会長 大山 進

編集責任者 広報委員長 田口 順章

発行回数 年3回

印刷所 (有)クリエイティブサンエイ